



公益社団法人  
東京都医師会



東京都



東京商工会議所  
The Tokyo Chamber of Commerce and Industry

# 感染症対応力向上プロジェクト

## 実施報告書

東京商工会議所 サービス・交流部

2017年1月31日

# I. プロジェクト概要

## 1. 目的

職場で感染症が発生した場合、職場内で感染が広がることが危惧され、インフルエンザやノロウイルス等の身近な感染症により、企業活動に支障が出ることがある。平成 24 年から 25 年にかけての大規模な風しんの流行では、患者の大多数が働く世代であった。本プロジェクトでは、東京都、東京商工会議所、および東京都医師会が連携し、企業の感染症対策を支援するものである。

## 2. 実施計画

### 1) 期間

2015 年 10 月開始。終了期日は未定。

### 2) プロジェクトの内容

感染症に対する必要な知識の習得、風しん予防対策などを実践するために、3 コースを提示し、企業・事業所の取り組みを促進する。

	コース名	サポート内容	達成基準
コースⅠ	感染症理解のための従業者研修	感染症の基礎知識ドリル（研修教材）を提供し、正しい知識の定着を図る。	従業者の 8 割以上が教材受講
コースⅡ	感染症 BCP（業務継続計画）の作成	BCP のひな形を提供し、職場で感染症患者が発生した場合に、業務を円滑に継続するための対処策の作成を図る。	事業所単位での BCP 作成
コースⅢ	風しん予防対策の推進	予防接種等協力医療機関を紹介し、従業者の抗体（免疫）保有の確認や予防接種の推奨等を促し、職場ぐるみで風しん予防を図る。	風しん抗体保有者が従業者の 9 割以上

### 3) 事業所が取り組むコースの流れ

- ① 都内企業等に事業周知、事業説明会の開催、事業案内送付
- ② 都内企業・事業所が参加申し込み ⇒ 東京都 HP に協力企業・事業所として掲載
- ③ コース実施
- ④ 基準達成 ⇒ 報告書提出 ⇒ 東京都 HP に達成企業・事業所として掲載

#### 4) 東京商工会議所における プロジェクト推進活動

##### ① 本プロジェクト事業説明会（健康経営セミナー）の実施

- ・対象：企業、団体等に勤める人事、労務、衛生管理担当者等
- ・内容：事業概要、事業実施方法、その他健康に関するセミナー
- ・日程及び会場：平成 27 年 10 月下旬～12 月中旬、都内 5 か所にて実施

##### ② e ラーニングの導入

##### ③ 保健師による企業フォロー

## Ⅱ. プロジェクト推進状況（平成 28 年 1 月 20 日現在）

### 1. 事業説明会の実施状況

#### 1) 事業説明会開催概要

各回の次第（14:00 開会, 16:00 閉会）

##### ①（初回のみ）基調講演「職場における感染症対策～予防から B C P まで～」

講師：(株)インターリスク総研 特別研究員 本田 茂樹 氏

##### ③ 東京都福祉保健局より、本事業の目的、内容の説明

##### ④ (株)イー・コミュニケーションズより、e ラーニングの説明

##### ⑤ 東京商工会議所より、本事業の申し込み、達成時報告方法等案内

※第 2 回から第 5 回については、東京商工会議所主催の下記セミナーと合同開催

健康経営推進事業等関連セミナー（下記より各回 1 件もしくは 2 件）

「職場で簡単にできる運動習慣について」「ストレスチェック制度への対応について」

「転倒災害防止対策について」

#### 2) 事業説明会への参加状況

日付	開催場所	申込者数	出席者数	出席率	アンケート回答数
H28.10.28	AP 東京八重洲通り(中央区)	143	112	80%	88
H28.11.04	武蔵野商工会議所(武蔵野市)	30	27	96%	17
H28.12.13	すみだ産業会館(墨田区)	88	64	77%	47
H28.12.15	北とぴあ(北区)	60	43	72%	39
H28.12.19	府中グリーンプラザ(府中市)	41	30	83%	22
平成 28 年度合計		362	276	76%	213
(参考) 平成 27 年度合計		444	355	80%	234

### 3) アンケート回答 (抜粋) (※未回答あり)

質問 1. 説明会の感想をお聞かせください。

	中央区	武蔵野市	墨田区	北区	府中市	合計	構成比
大変参考になった	46	9	10	11	9	85	40.9%
まあまあ参考になった	28	4	25	16	8	81	38.9%
普通	9	2	8	10	5	34	16.3%
あまり参考にならなかった	2	1	1	2	0	6	2.9%
全く参考にならなかった	1	0	1	0	0	2	1.0%

自由記述として、以下のような感想があった。

- ・ありがとうございます。取り組みたいと思います。(5件)
- ・具体的な対策の話をもっと聞きたかった。(4件)
- ・社員に教材を受講させるのは難しい。80%の達成は困難。(2件)

質問 2. Q2. 職場として、注意している感染症はありますか？

	中央区	武蔵野市	墨田区	北区	府中市	合計	構成比
はい	65	14	35	30	15	159	69.1%
いいえ	22	25	10	8	6	71	30.9%

具体的な疾患名としては、下記の回答があった。(2件以上のもの)

- インフルエンザ (130件)、ノロウイルス (44件)、胃腸炎 (3件)、
- 風しん (2件)、麻しん (2件)

質問 3. 職場において、感染症に関する啓発活動に取り組んだことがありますか？

	中央区	武蔵野市	墨田区	北区	府中市	合計	構成比
はい	61	13	31	22	11	107	66.5%
いいえ	26	3	15	16	9	54	33.5%

具体的な活動内容としては、下記の回答があった。

- ・注意喚起：メール、朝礼、掲示板、ポスター (88件)      ・予防接種の実施・補助 (12件)
- ・手洗い・うがい奨励 (4件)      ・BCP/感染症対応策の策定 (4件)      ・マスク配布 (3件)

質問 5. 平成 24 年～25 年にかけて風しんが流行した際、職場として何か対策を実施しましたか？

	中央区	武蔵野市	墨田区	北区	府中市	合計	構成比
はい	14	2	6	3	1	26	13.3%
いいえ	70	12	40	34	18	170	86.7%

具体的な実施内容としては、下記の回答があった。

- ・注意喚起やマスク着用のススメ：メール、掲示板、ポスター(5件)
- ・感染者や家族に感染者がいた場合の出勤停止 (2件)      ・抗体保有の確認 (1件) ,

## 2. 展示会「ヒューマン・キャピタル 2016」出展状況

### 1) ヒューマン・キャピタル 2016 の概要

開催日：平成 28 年 6 月 8 日（水）～10 日（金）

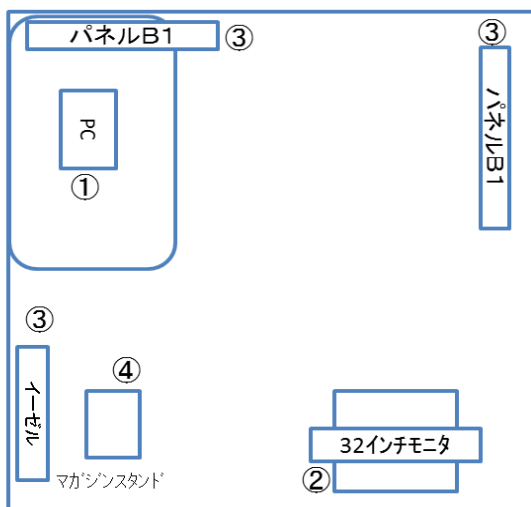
会場：東京国際フォーラム（有楽町）

主催：日経 BP 社

来場者数（主催者発表）

	6月8日	6月9日	6月10日	合計
来場者数	5,756	5,357	5,859	16,972

### 2) 東京商工会議所ブースにおける展示、案内等



- ① E-Learning による感染症対応力向上プロジェクトの紹介
  - ・コース I (感染症理解のための従業者研修)のテキスト内容を E-Learning(デモ版)化し、ノートパソコン 1 台でブース訪問者に体験いただいた。  
(サンプル問題：全 50 問，うち基礎知識 5 問，各感染症知識 45 問)
- ② モニターでの動画放映による感染症対策等の案内
  - ・「今すぐ役立つ！感染症予防」(東京都福祉保健局)
- ③ パネルによるプロジェクトの紹介、および感染症対策等の案内
  - ・プロジェクト案内パネル
  - ・風しん対策啓発パネル 4 種類
  - ・蚊媒介感染症予防啓発パネル
- ④ プロジェクト案内チラシ、募集要項の配布、コース I、II のサンプル展示

### 3. 企業等参画状況（H29.1.23 現在）

#### 1. 申し込み及び達成企業・事業所数

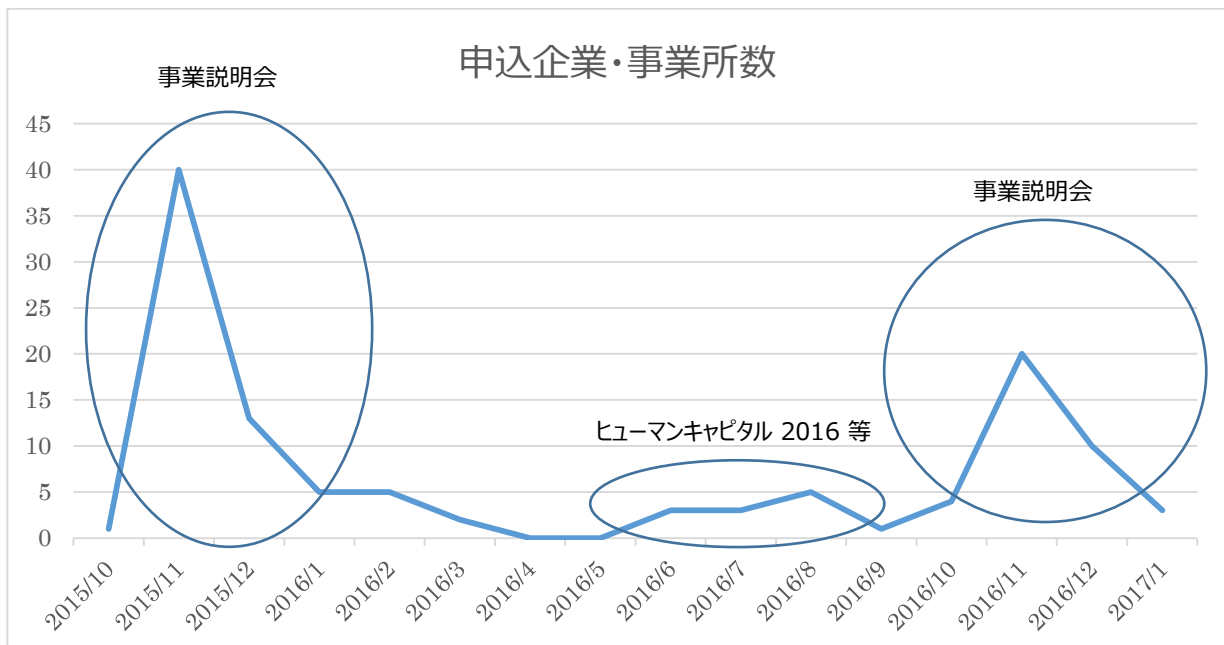
平成 29 年 1 月 23 日現在

		コースⅠ 従業員研修	コースⅡ BCP 作成	コースⅢ 風しん対策	合計※	
					延べ数	実事業所数
申込 事業所数	H27 年度	70	52	23	145	86
	H28 年度	41	27	9	77	49
	合計	111	79	32	222	125
達成 事業所数	H27 年度	11	0	0	11	11
	H28 年度	18	6	3	27	20
	合計	29	6	3	38	29
取組中事業所数		82	73	29	184	98
風疹抗体 70%以上保有				4	4	4

※ 延べ数は、各コース別事業所数の合算、実事業所数はコースの重複を除いた申し込み件数。

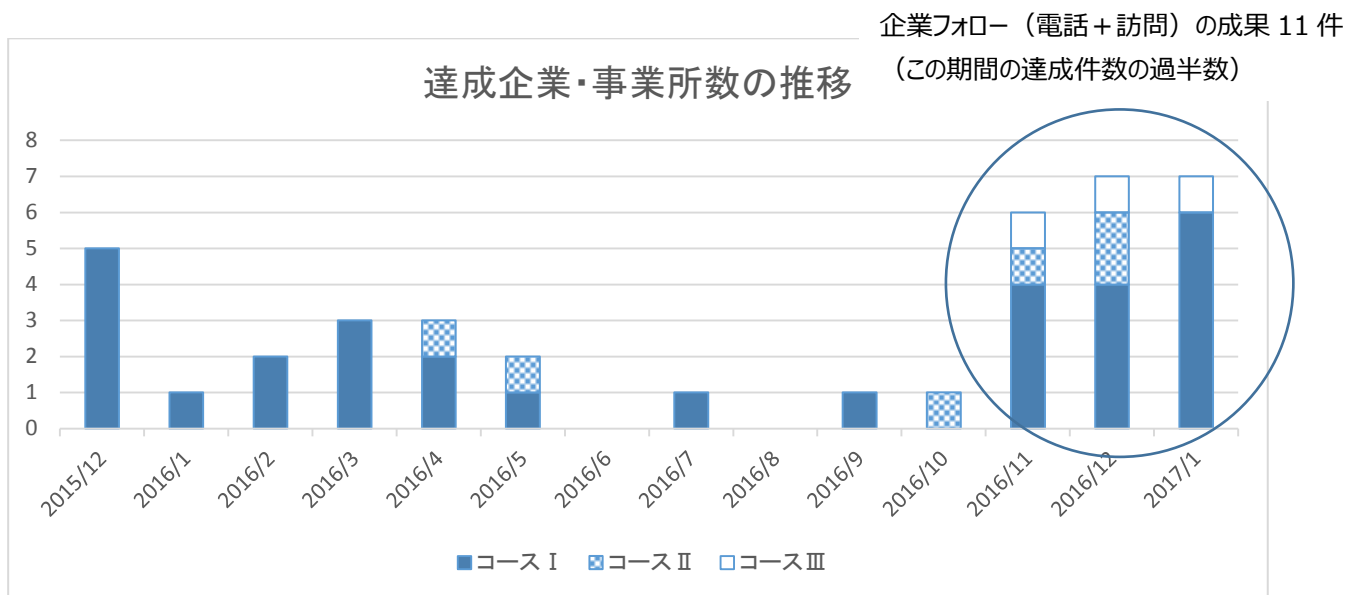
#### 2. 申し込み企業・事業所数の推移

事業説明会の事業説明会各回の直後に申し込み数が増えており、説明会によるプロジェクトの周知効果がみられる。



### 3. コースの達成状況の推移

電話と訪問による未達成企業のフォローにより、中断していた取組みの再開や、実施済みだが実施報告を行わなかった企業からの報告につながり、達成件数が増加した。今後も、継続的なフォローが達成企業の増加に有効と考えられる。



### Ⅲ. 平成 28 年度に新たに開始した取組みの推進状況（平成 28 年 1 月 20 日現在）

#### 1. 事業所単位に加え、部署単位での申込も可能とするよう要件を緩和（H28.10～）

部署単位での申込件数は 2 件。これらの会社が事業所単位での実施につながるようフォローしていく。

申し込み企業・部署	部署単位で申し込んだ理由	参加説明会
医薬品製造業 本社 衛生委員会 12 名	安全衛生委員会で試したい。	武蔵野
ディスプレイ・装飾 本社 総務部 4 名	本社で実施する前に担当部署で試したい。	すみだ

#### 2. コースⅢで従業員の抗体保有者が 7 割、8 割に到達した段階で、企業名を都のホームページに掲載（H28.10～）

報告は 1 件（医療機器メーカー 80% 到達）

今後、取組み企業に対する継続的な周知と働きかけが必要と考えられる。

※ 1 社（11 事業所）が、予防接種歴・罹患歴確認の社内アンケートを実施し、その結果、社全体で 85% の抗体保有率であることが判明した。現在、事業所別の集計を依頼中であり、達成企業及び 70% 以上到達企業が増える見込み。

### 3. eラーニングコースⅠの導入（H28.12～）

#### 1 目的

- ・受講者が、より楽しく気楽に学べる。
- ・企業の担当者が従業員名簿で受講者を管理する手間を削減する。

特に従業員数が多い企業、事業所が分散している企業に有効

#### 2 特徴

##### 【受講者のメリット】

- ・直観的な操作で誰でも使える。
- ・PC・スマートフォン・タブレットに対応しているので、PCを持っていない受講者も実施可能。

##### 【企業の担当者のメリット】

- ・管理画面で受講者の進捗状況が把握できる。離れた事業所でも状況が把握しやすい。
- ・印刷やコピーが不要なので、配布作業が楽で印刷代も節約できる。

#### 3 実施状況（H29.1.17 現在）

利用開始：平成28年12月20日～

申込企業数25社（登録者2226名）、うち、13社（391名）がすでに利用し、3社（26名）が達成済。

まだ利用を開始していない企業が12社あり、フォローの必要がある。

#### 4 実施者のスコア

必須4項目の全体スコアは93.2%である。項目別はインフルエンザが最も高く、風しんが最も低い。

全体 93.2%	感染症の基礎知識 92.2%	インフルエンザ 96.7%
	風しん 89.4%	ノロウイルス 94.7%

#### 5 受講者アンケート結果

期間：平成28年12月20日～平成29年1月17日

対象：eラーニング受講者（eラーニング内で実施）

回収：84件（利用者391名中） 回収率21.5%

- ・「とても役に立った」「役に立った」 合計95%。
- ・「とてもわかりやすい」「わかりやすい」 合計67%
- ・画面の表示が「とても見やすかった」「見やすかった」 合計75%
- ・自由記述

「基本的な知識が身についた。」「知っているようで知らないことが多くとても勉強になった。」

「画像・写真があれば、もっと分かり易くなる。」「問題量が多い。」

「ニュース等をよく見聞きしている人であれば、周知の内容が多かったかもしれません。」等



【アンケート結果】

質問	回答	比率
感染症の知識を得るのに役に立ちましたか？	とても役に立った。	35 42%
	役に立った。	45 54%
	あまり役に立たなかった。	3 4%
	まったく役に立たなかった。	1 1%
	計	84 100%
質問	回答	比率
選択問題の解説はわかりやすかったですか？	とてもわかりやすかった。	18 21%
	わかりやすかった。	39 46%
	普通	25 30%
	わかりにくかった。	1 1%
	とてもわかりにくかった。	1 1%
	計	84 100%
質問	回答	比率
画面の表示は見やすかったですか？	とても見やすかった。	16 19%
	見やすかった。	47 56%
	普通	19 23%
	見にくかった。	2 2%
	とても見にくかった。	0 0%
	計	84 100%

4.保健師・事務局による未達成企業のフォロー

1 実施期間

平成 28 年 11 月 10 日木～

2 ヒアリングの目的

- ①「協力企業」実践状況をフォローし、達成を促す。主目的
- ②本事業の課題を見つけて、事業の改善、特に達成率の向上に役立てる。
- ③eラーニングを紹介する。

3 対象企業

本年度説明会 10 月 25 日以前に申し込んだ未達成コースが残っている企業： 67 社

4 実施内容

- ① 話による企業フォロー及び訪問の打診
- ②訪問による企業フォロー

## 5 実施状況

対象企業	訪問した企業	電話のみでフォロー		
		まもなく完了 予定	取組中	未実施
67	19	20	16	12

## 6 成果

### ① 達成企業数 9社 11コース

コースⅠ達成企業 8社 コースⅡ達成企業 1社※ コースⅢ達成企業 2社

※コースⅡ達成企業は、企業訪問で企業内調整の進め方を助言した企業。

### ② eラーニングの開始

訪問先でeラーニング説明した結果、1企業がeラーニングを開始し、2企業が実施予定。  
さらに7社が興味を示し検討中。

### ③ 訪問で判明した課題

#### 【コースⅠ】対象16社

- ・規模が大きい企業では、受講者管理が困難である。6社従業員数78名から3000名  
⇒eラーニングを紹介し、6社（従業員数78～3,000人）が実施を検討中。

#### 【コースⅡ】対象16社

- ・手がついていない会社がコースⅠより多い。8社  
やり方がわからない。コースⅠが完了してから。BCP策定部署と連携が必要。など。  
⇒説明会の開催、訪問支援などのニーズがあると考えられる。
- ・ほぼ完成しているが、社内調整に時間がかかっている。5社  
業務の優先順位づけを検討・調整中。4社 各部との調整が進まない。2社  
⇒災害時BCPが存在する場合、そこで定められた業務の優先順位を使用することを推奨。  
既に社内調整済みなので、社内での承認が得られやすいから
- ・インフルエンザ罹患時の休業期間の大人の基準がほしい。4社  
作成ガイドに掲載されているのは、児童の基準だから

#### 【コースⅢ】対象1社（11事業所）

- ・予防接種歴・罹患歴確認の社内アンケートを実施していることが判明。  
⇒アンケートの結果、全社で85%の抗体保有率であり、現在、事業所別の集計を依頼中。

## V. 今後のプロジェクト推進活動予定

1. 申込企業数増加のための継続的な広報活動
2. 未達成企業含むeラーニングが進まない企業に対する電話・訪問による継続フォロー
3. 昨年度申込企業に対するeラーニングの告知

以上